

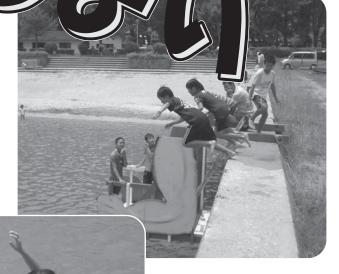
2008

平成20年8月5日発行

第15号



夏だ



勇気ある

ジャンプ

ガンバレ



与定例会に提案されを承認関係1 6件 関系4件、 (一般質問は6名、総括質疑では9名の議員が質問。) 諮問2件など、 条例関係6件、工事請負関係4件 全39議案を可決。 5件、 補正予質

6月198~6月278

補正予算の主な内容

億800万円とした。 算総額をそれぞれ135 100万円を増額し、予◎歳入歳出それぞれ4億 主な歳入の内訳 般会計補正予算

万円 国 県支出金8300

一トホテル施設整備負担金の

全額繰り延べ。(平成9年度か523年度まで)

建物共済1800万円 ら2億981万円) 一般財源2億2400 町債7800万円 万円(うち減債基金か

主な歳出の内訳 西見住宅建替事業18 中山間地域コミュニテ 再生事業800万円

債務保証、存続・支援を議論。

中村 円 0万円 化事業2800万 中学校バリアフ

> %の町債を減債基金から **億981万円**(金利6 り入れて返還)

工事請負契約

○請負者

〇契約金額 5355万円 株竹田組

道路工265 m

株金田建設

農林水産業施設災害復

旧工事費1

800万円

●公共土木施設災害復旧 費1億2900万円

整備工事

隠岐の島町 中町名田

長期借入金繰上償還2億981万円。

公社資金難で500万円の

〇工事内容

处理施設建設工事 ◆箕浦漁港漁業集落排水

○請負者 隠岐の島町港町大津ノニ

◆公共下水道管路布設計画処理人□119人集落排水処理施設一式 〇工事内容 計画処理人口110集落排水処理施設一

○請負者

株竹田紀 隠岐の島町中町名田

83メー

ルエ4ヶ所

6 3 m

〇工事内容 万5千円

コンクリ 管直径900 管路布設工 (推進工) ヒュー

○契約金額 6846万円

○契約金額 1億1287

○契約金額 〇工事内容 塩ビ管 管路布 6 7 9 設工 3 万 5

 50^{11}) L=597 (直径200 ルエ10ヶ所 (推進

○請負者

株徳畑建設 隠岐の島町飯田津

◆公共下水道管路を 工布 事設

円

組織運営に関わる。 ①職員も手法を学ぶため ◆執行部の答弁

調査事頂

*支所機能について

る。 時に町全体で3年程度の 理して減員化を進め、 人事異動で交流をしてい ·合併後、 支所機能を整 司

は住民サー ・行政がすすめる効率化 きたしており、 -ビスに支障を

機能に十分配慮す るよう指摘した。

布施・武良の特産品に "島テン

県下5地域を対象。

島根県が20年度新設。

ロジェクト750万円

いる。

経営責任として役

上げて反対討論を終わり 同されるようお願い申 たします。私の意見に賛 がおられることと推察い

> 総合的に呼びかけていく 防災組織の組織化などで

*布施・武良地域再生プ

まで段階的に上げられて から十九年度950万円 額は十六年度540万円 ると、その間の役員報酬 円の納入となっている。 平成十八年度は100万 額納入されていないし、

提出された決算書によ

議員各位に於かれまして 私は町民に説明できない 考えられないものであり、 やり方は一般的常識では

①職員は39名講習を受

けた。今後も実施する。

ŧ

同様のお気持ちの方

置を検討。 ②中学校・

地域へも自主 小学校など設 で認められたものだ。し

平成十

七年度も全

件について触れた。

町の

開催を。

との連携、

救命講習会の

①住民への周知、 ◎委員の質疑

救急車

②今後の増設を

◆執行部の答弁

むなしと判断し、 社側から出され、

条件付 町はや

二十四日の総括質疑で

何名かの議員がこの

ものと考える。

ことなら担保を取るべき 延べ額についてはできる 員が示したように、

繰り

合わせ、

4月以降公共施

設に計8台設置された。

で取組め。

年経過後の対策は

しているので、

町全体

るいは総括質疑で同僚議 画を立ててもらうか、 ですが、半額ぐらい

より2台購入、

口

タ

ークラブの寄付1台と

地域運営に支障をきた ①街部も少子高齢化で 旬日本海商事の寄付に

◎委員の質疑

けて2年間実施する。 ら3分の2の支援を受

全額繰り延べの要望が会 これは十九年から五年間 補正が計上されている。 金877万円全額減額の プラザ館施設整備費負担

その中には、

隠岐ポー

対する立場で討論する。 度一般会計補正予算に反

私は今回の平成二十年

繰延べの計画を白紙に戻

金額については仮に

の計 あ

AEDの設置

審査の状況

きものと考える。

五年間

佐々木 雅

秀

超えた新たな地域運営 良と布施が集落単位を

る仕組みを進める。

づくりに実績のある武

②バスの運行、

のモデルとして、

県か

变員長瞬告

ビュー

トホテルの施設整備費

償還の五年間全額繰延に反対

反対討論

斎

藤

幸

広

議

員

総

務常任

委員会

担金支払いの方へ回す 員報酬を減額してでも負

ある。 域に根ざした支所 が大切であり、 職員との意思疎通 など対応が困難で ベントや修学旅 地域住民と

増員されることになり ◎吉田倭亥世氏 ◎野津憲一氏 隠岐の島町南方 隠岐の島町都万

へ 権 擁 護 套 員

定数が20年度より2名 本町の人権擁護委員

新たに選任された。

3 隠岐の島町議会だより 常任委員会報告 6月定例議会・補正予算等

主な 例 改

隠岐の島町議会だより 2

は団体から広く寄付金を募り、 じ住民税対象額から控除が受けられる ◎ふるさと隠岐の島応援基金条例 まちづくり事業の財源に充てる。 条例を創設。 して積み立て、 四月三十日から施行され 『ふるさと納税制度』 地以外の自治体への寄付金額に応 本町の発展を願う個人又競制度』の受け皿として 個性豊かな活力あ 出身地など 基金と

◎医療に関する隠岐の島町後期高齢 条例の 一部を改正する条例 者

課が困難とな が四月以降に に改める。 12期での徴収方法を9期に変更する保険料の普通徴収の納期を現行の 普通徴収の対象者の確定 月からの予 七月以降の 納賦

塩ビ管1

議 会風



教育民生常任委員会

委員長報告 髙宮陽

ものや、 報告する。 議案等の審査結果の主な 今定例会で付託された 調査した事項を

ていない。 団体もあり、早急に再検額の積み立てをしている 討するよう指摘した。 が行われるようだが、多 指摘してきたが改善され あり方については、 る施設修繕費の町負担の *指定管理者制度におけ 今秋にも公募 再三

になったことは明らかで 教育環境の整備が後回し であるが、 教育環境を整備するもの リー化の工事はより良い *中村中学校バリアフ スで進められたため 化事業が学校統廃合 町及び教育委員会 学校バリアフ

> 指摘せざるを得ない。 の対応は問題があったと バリアフリー化を推進し や統廃合を考慮しながら 今後は、学校耐震診断

要望した。 教育環境の確保を最優先 して取り組むべきことを

隠岐の島町後期高齢者



中村中学校バリアフリ 化が予定の

いるが、 あたり 説明して混乱を生じない 改正や見直しが行われて 懸念がある。色々と制度 料の普通徴収の納期を現 よう対応することを要望 なり負担増と勘違いする 更するものだが、 行の12期から9期に変 医療の条例改正は、 の納入額が増額と 対象者には十分 1 ケ月

る時期であり、 運営は、経営者自身の保 した。 討するよう要望した。 事業のあり方は再検討す 町の教育・文化・スポー 後退しており、隠岐の島 在では金融状況が大きく 興財団は、設立当時と現 検討するよう要望した。 ことが生じないよう調査 考えられるが、これらの 費が不効率となることが する場合では、かかる経 他の施設を利用して実施 育所で実施する場合と、 *子育て支援センターの ツ振興のあり方と財団の *隠岐の島町教育文化振 早急に検

保険 **委員長報告** 産業建設常任委員会 池田信

会計 ついては全会一致で可決。路線認定・変更・廃止に 道事業、上水道事業、一般 号)は賛成多数で、 契約の締結4件及び町道 は全会一致で、 一般会計補正予算(第 審査の状況 一般会計補正予算(1 (2号) 各補正予算

先にし、 出せない状況である。 貸付を受けるものである。 なるよう意識改革を最優 状況から多くの補助金は ものであるが、 公社の存続は欠かせない が生じるため、 資金に8月以降資金不足 2号)債務負担行為5 指摘した。 万円は農業公社の運転 必要とされる公社と 理事会は職員と協議 努力すべきだと 、農協から 町の財政 今 0

> く中で、 7万円を猶予することで 設整備費繰り延べ要望は を入れた計画を早急 必要である。 利用拡大(結婚式等) み戦略策定、商品の拡大 までの5年間、 *隠岐ポートプラザ館施 九年度から二十三年度 利用客の低迷が続 地域の方たちへの 積極的な売り込 数値を 年額87

> > お願いとPRをするよう

工事請負 下水 した。 販売、 ある。 に策定するよう指摘

*木質バイオマス関

協働企業への働きか 連事業は、(里山保全 第一水源井戸枯渇に よう指摘した。 け等を積極的にする など) 研究グループ・ *五箇中央簡易水道

責任において調査の 発注するとのこと。 ための契約を七月に 関する状況は、

> 県との協議を綿密にする よう指摘した。 水道課と支所との協議、

はその普及率で左右され 始になるが、 十一年四月に一部供用開 *公共下水道事業は、 維持管理費

率を上げるように町民に 等を早急に策定し、 る。接続に対する支援策 接続



活用が望まれるビニールハウス





始め、

ひいては町民全体

る。

6

月に1日一

町長

条例を定め、

地元産

給食等から賄うことから 食、完全地元食材で学校 品消費50%を目標に3 ~5年かけ、

戦略を定めて島で暮らす 益々重要となる。目標と 島内産品消費の方向は る形の食材が求められ、 が強まり、真に目に見え 島で育くまれた食 食の安心安全嗜好

後検討していくが、

生産

条例については今

る。

確保には厳しいもの

(額)

考えはできないか。

にそうした運動を広める

議員

特に漁師は漁に出たくて 取りまく環境は厳しく、 出られない。この際、 原油高で農林水産業を

業費の推移でも平成十年

0億円)に比べ平成

いきたい。

ダー育成等諸課題に取り

者が、

材を食べる、食べさせる

組み、

売のコーディネー

トリ

集出荷体制、

生産から販

事を定着させることが大

切と考える。

うなるか心配だ。 年で完了する。その先ど ら地元産品の消費拡大に 災害復旧事業は二 離振事

状況を見極めなが

努めて

議員

大きくはばたけ 地産地消

每日朝採机!!

業費(額)を示し、雇用面 らが継続していく為の事いている雇用者数、それ 役割を持っているが、現 九年八月) について伺う。 で迫っている状況の認識 で厳しい時がすぐそこま 在の事業所数、 92名の方が働いてい 雇用数から推測す 協会の調べで(十 が必要と考えら 億円の事業量 町内に50社 ・そこで働 議員 では親、学校では先生、

教育改革は

「家庭

改正

もあるが、下水道・隠岐 念のもと、お互いが責任 に即した創意工夫による を擦り合うことなく解決 社会では地域全体全ての 人々が教師である」の理 べき課題である。 病院建設等、

含め、業種転換 質からの脱却も 業に依存する体 活基盤を計画的 の促進・支援 公共事 実態 生 教育長 か。 や様式は決定されている る・・・とあるが、 書を議会に提出、 て点検評価を行い、 の管理・執行状況につい 明確化するために、事務 育委員会の責任体制を の三法案を公布した。教 法及び教育公務員特例法 への報告はいつか。 また第一回の議会 事務の管理執行

に図り、

教育3法改正後の取組みは

億円)となっている。. 二十年では21%(8

*

設業は、

まだまだ町の

中 建

では産業雇用面で主要な

安部和子議員 政府は教育審議会の 務は大きい。 教育改革が必要で 教育委員会の責 九年六月、

(一) 学校教育法の 答申を踏まえ、

(三)教育職員免許 する法律の改正

公表す 方法 報告 がする。別の組織を具え知見活用のみでは弱い気体制だが、学識経験者の

りたい。新たな組織の考 性と公正な点検評価を図 委員会の中で人選し客観 既存の各種審議会又運営 部内評価で充分でない

事業等新たな雇 木質バイオマス

ていきたい。 用創出に努力し

今回の改正で点検評価に 係機関に配布している。 事業実績」を発行し、 は「学校紹介と教育関係 状況についての点検評価

えはない。



事が規定された。この導 報告書は九月定例議会に 学識経験者の活用を図る 入に向け準備を進める。

教育長 ニ価で充分でないが、 今の点検評価は

隠岐の島町議会だより

る考えは。

常任委員会報告

一般質問

提出する。

関

隠岐の島町議会だより 4

義務化への対応は *住宅用火災報知機の設置

設置義務化迫る火災報知器



三年六月までの間で、設条例を制定して平成二十既存の住宅は、市町村が なって すべきである。 例を制定して住民周知を 置の期日を決めることに 設置が義務付けられた。 ての住宅に火災報知器の -八年六月からすべ.消防法が改正され、 いるが、 早急に条 設

五月と おり、 町長 災報知器の設置が義務付 良いのか分からない。 程度のものを取り付けて 台所などであるが、 設置期限は平成二十三年 広域連合の条例で定めて 平成十 寝室のある階段・ 取り付ける場所は している。 住宅用防災機器の 年に隠岐 どの

> 売競争も激化し、 念される。 販売などによる被害も懸 世帯に対する悪質な訪問 けられたことにより各業 -の宣伝・ 高齢者 販

商売になる。 約7300世帯、 0 隠岐の島町の世帯数は 00世帯が残っており、 億2000万円程度の 軒当り2万円としても まだ6

対応策を検討すべきと思 業者の指定など、支援策 入札による共同購入とか購入・設置できるよう、 して、 うがどうか。 して、安くて良いものを町民の皆さんが、安心

議員 たい。 ているので早急に検討しが、町も総務課で担当し 西鄉港港湾改修事

町長

所管は広域連合だ

況から、上屋については「県は財政的に困難な状 況から、 既存施設を使用する見解 業 の整備について町長は、 特にター ミナルビル

[火災警報器] (煙式)

願いする」と、前向度、改築の必要性が示されているが、 なったか。 答弁だった。 改築の必要性をお その後どう 前向きな 今

場合によっては移転新築町長 県との協議の中で いて、より利便性が高くたフェリー岸壁整備につ は、 方の見解に食い違いがあ 答弁したが、 なるよう県に要望したい も有り得るとの判断から ることが判明した。 三月議会での私の発言 既存の施設を利用し その後、 今後 双

後も働きかけるべきだ。 へきない。 へ いが理解がいことは、 を訂正しなければならな が理解をいただきたい 誠に申し訳な

*観光アイテムの整備を*少子化対策を

少子化の進行が

支援も有効だ。 費用を含め、 まらない。 議員 援も有効だ。町の取り出産及び不妊治療への 産及び不妊治療への対策としては結婚を含め、様々だと思 原因は子育て

提供を積極的に行ってい 治療費助成制度」 支援要請に応えていく。 出産・不妊治療への支援 ない。 の促進を図り、 域への情報の提供や活 県実施の 今 後は町民及び 「特定不妊 の情報 相談や

> 検証する。 主体となり、

議員 町長は「観光を基

遊覧しか出来ない。

天候

ソク島は海

うが、 いる。 原因の一つだと思 くりが出来ていな し観光客は毎年減少して む」と言っている。しか軸とした町興しに取り組 観光の目玉 観光資源の

目玉づ いの

町長

現地の実態も踏ま

えて検討してみたい

が。

道を整備すべきだと思う も観賞出来るように遊歩 に左右されないで陸から

結婚支援は行って 町長 近年は観るできているのか。

議員 実施し、その後出生数が 増えてきた事例もある。 三子対策の二十二事業を 国県のみに頼るのではな 栃木県鹿沼 市が第

> についても検討していく がどう関っていけるかを 町独自の施策を実施 結婚対策は地域が 不妊治療支援 それに行政

> > り組んでいく。

で観光の目玉づくりに取 特性を活かした創意工夫

是津輝和議員

あは。

はお客を満足させ 商品は何で、それ

られる状態で提供

組

最高のアイテム ローソク島

一般質問

これらは

となりつつある。 家」が好評で目玉 島遊覧」「牛突き」

「釜の民家佐々木

を積極的に推進し とするエコツア 観光から体験を主

ている。「ロ





池田信博議員

②町をあげての支援

には。

らうようにするため ①使命感を持つても

体制は。

③医師の働きやす

*医師招聘対策は

*ーUターン者の定住対策を

要と考え、 与等の処遇改善が必 ②住環境の整備、 島を好きになっても 理解していただき、 環境づくりは。 ら各種手当てを整備 らうことが肝要だ。 ①隠岐の島を 昨年度か 給

町長

永住するための課

する考えは。

な支援やシステムを構築 みつづけたいと思うよう 対策として生涯隠岐に住 議員

Uターン 者定住

の院内サポート体制の整プの支援、過重労働抑止 議員 考えられる。 備、 き、医師に対する思い入 の現状を理解していただ を持つことが重要だと 町民一人一人に医療

町長

町の財政状況の中

を創設する考えは。

指導は。

として定住報奨金制度等 間定住者に対する支援策 議員

I ター

ン者の長期

③医師のスキルアッ

検討する。

今後の定住の支援体制を 題及び、意識調査を行い、

及び隠岐病院職員に対し 医師招聘担当職員 また、 応するよう指示している。 強化について積極的に対 働きやすい環境をつくる について十分検討するよ 員としてどうあるべきか ための指示、

有地等もあるのでそう った支援も検討する必

例えばお金ではなく、

議員

医師招聘、

確保に

要はある。

欠かせない



斎藤幸広議員

町長

隠岐病院を所管す

会への説明がなかったが くなるという情報の町議 の常勤体制が維持できな

二月末、

精神科医

る。 条例」 ません」とうたわれてい 議員 すく公開しなければなり 情報を共有し、 ついての今の町長の心境 を積極的にかつわかりや まちづくりに関する情報 りをすすめます」 情報公開の重要性に には 「まちづくり基本 「町民と町は まちづく 「町は

> 値を試算していると思う づく新たな財政指標の数

概要を説明せよ。

地域サポート体制 病院内部の幹部職 考えに変わりはない。 条例」を制定した。この 公開条例」 この基本理念から「情報 政に反映して行くことが 民に情報を公開し、 町長 上で住民の声を的確に行 住民自治であり、 一番大切なことである。 地方自治の原点は 「まちづくり 町は住 その

抑制に努める。

ない によっては予断は許され 交付税制度の見直

組むのか。財政的な見通ないか。今からどう取り直しが必要になるのでは 議員 第2期以降については見 しはあるのか。 の四月から供用が始まる 公共下水道は来年

画を決定する。 画の両面を精査して、 十二年度中に第2期の計 財政状況や実施計

十八年度決算に基 お詫びしたい。

まった。 議員

議会には報告が遅れて ら議論をしていたが、 る広域連合では、早く

町 か



十九年度には21

ある。

工事は進むが財政面では

0%) であり、

ないと判断してい

る

7 隠岐の島町議会だより

善が必要だ。

島の魅力と

満足度はあると思うが

二次交通・ガイドの育成 PR方法等の早急な改

藤田千鶴 吉田十

復旧費

A 回 答

農業用施設、

石田茂春 斎藤幸広 是津輝和

Q質問 激甚災害の指定を受けて の工事であるが、 720万円は補助事業と 設道路橋梁災害復旧費1 施設災害復旧費91 復旧費862万円、 円は単独工事費として計 して計上している。 内容の違いの説明を。 している。 農業用施設災害 公共土木施 そのエ 国の 林業 0 万

年額877万円の負

工事である。

担金を (株) 隠岐ビュ るか。保証人か担保 間違いなく入ってく と二十四年~三十年 とだが、資料による で猶予したいとのこ 営が悪いとのことで を取るべきでは。 十九~二十三年度ま 00万円となる。 二十四年度以降 負担金は年約1 ホテルの経

9名が質疑!

ている。 も大変厳しいと思っ 保証人等の件は制

木施設災害復旧費は60 助対象外である。公共土 箇所以上の小規模で、 業施設災害復旧費は36 万円以上が補助対象で、 工事が40万円以下は補 回は補助事業としての \mathbf{Q}

減額の理由は。 施設整備負担金 ザ館 (隠岐ビユ 金融機関か ポートプラ トホテル)

ダウンにより経営が悪化 した。従って経営改善計

・条例に

言わず、 であり、 ていきたい 償還の努力をすべきでは も償還できるよう要求し \mathbf{A} たとえ、 年度その都度、 猶予期間などと いくらかで

うか検討する。 度的に可能かど

大幅な売り上げ 利償還に加え、

Q 償還を猶予する。 二十三年までの五年間の 高が半額以下となる平成 画の実施を条件に減額と した。整備資金借入金残 経営改善は勿論の事

バリアフリ中村中学校

らの借入金の元

 \mathbf{Q}

災害復旧工事

新年度予算編成前に

健全経営が期待されるホテル



何故、 当初予算に計上すべきだ ことは分っていたはずだ 当初予算で計上すべ 昨年十二月まで統合 補正対応なのか。

側の立場だけを考えてい

者の負担増になる。

行政 高齢

い額が増額となり、

を 9 期

(9ヶ月) で支払

2ヶ月)で支払う保険料

うと1ヶ月当たりの支払

補正でのお願いとなった

間中であっても経営状況 をみて協議をするべきだ 修繕費支出は契約期

後は財務状況を見るなど 約の中で行っている。今 3年間の指定管理契

ならない。

して考えていかなければ

は中村中学校に進学する

険料額が年金額の二分の 介護保険料と合わせて保 ら引落しが出来ない方、

一を超える方) 12期(1

月に二十二年四月に統合 ということになったので に向けて調整したが、二

 \mathbf{A}

1回当たりの納入額

るのでは。

| 齢者福祉対策事業

をしていく。 A はないのか。 Q 特に料、

た事務上の問題もある。

定額の通知ができる。

ま

は増額になる。

年度の確

るのが、行政サービスで は納入しやすくしてあげ 税について

対象者には充分説明

策を考えているか 滞納者を出さない 対

恩岐広域連合最会整

A

その都度チェックを

していく

館が調査の優先順位が高 小校及び西郷中学校体育

コミュニティ助成事業

この事業の内容を詳

地域活動に支障をきたし 少子・高齢化が更に進み

「武良地区」と、合併後も

ている「布施地区」を候

いとの報告があ

細に説明せよ。

る

木造も含め

住民、NPO、

公民館、社

Q

このような官主導の

事業の趣旨は地域の

補とした。

のは全国的な医師不足第一回臨時会の主なも 隠岐病院への 七日開催の 精神医療関係者が連携 整備を図るため、 医師の働く環境改善、 医療は政策医療なので、 て努力する、 2名体制の確保に向け 決定したが、 常勤医師1名の招聘が 岐病院の精神科病棟問 鎖が懸念されてい 来年三月までは 連合長から、 常勤医師 精神保健 行政、

示や協議の在り方が充行部の議会への情報提 場合には、 議を行 構築するように」と申 が講じられる仕組みを の負担等に係るような 分とはいえない、 また、 議会から 迅速に対応 速やかに協 住民

成事業に1

0

議会が実施する人材育 算の島根県離島振興協 額を減額処分するもの 第二回定例会の主なも 病院改築事業のための療手当の新設及び隠岐 外薬局実施に伴い必要 補助金交付を行うもの ものでありました。 病院整備室を設置する 医師招聘と定着を図る となった病院改修工事 と、二十年度の補正予 次に六月四日開催の 全会一致で可決さ 隠岐島前病院の院 宿・日直手当て 九年度の不要 離島医師医 0万円 0 告がありました。 体制を強化するとの報 を支えるための、 して、 隠岐の精神医療 支援

のは、

がんばる中山間地域事業 れました。

し入れを行いまし





ていく。

連携をはかる中、 は2年間となる。

全国公募も考えられて

る。

速やかに実施し 優先度をつけて 校舎も含めて、

市町村を支援する。期間

域の活力を引き出していマネージャーを育て、地

そして 中心と

<_

地域マネージャー

は

人的の両面から重点的に

市町村を指定し、予算的・

も

かかわっていくが地域

A

初めの段階では行政

の増額と、

ため、

では。

急に調査すべき 先度を上げて早 て古い施設は優

の連携をはかり、

新たな

事にならなかった例が多 の主体的活動を引き出す 事業はこれまで地域住民

の中で、

いがその対策は

企業など多様な主体

 \mathbf{A}

五箇小学校

る。

県がこれに取り組む

出すことを目的としてい 地域運営の仕組みを作り

ている。 A 耐震性は大丈夫か。 震化を促進すると聞い をうけて学校施設の耐 昭和五六年以前の 町内の学校の

事業計画に載せて調査 鉄筋コンクリー 0施設あるが、 鉄骨建物が対象で、 ト造り 町の

していく。 鉄骨施設では、

国は中国の大震災

五箇



安全な教育施設を (西中屋体 がしっかりしてい

る

9 隠岐の島町議会だより

費でした。

普通徴収で(年金

隠岐の島町医療対策特別委員会 司

吉 田 政

壊に直結する危機であ 危機であり地域医療崩 も言える自治体病院の のにとって頼みの綱と とは離島に生活するも 深刻になった。このこ 医師不足がより一層

このような中、 住民

各地で、

である。私たちはこの 代表として責務は重大 ちだが、一層の慎重さ に終始しがちになりが なったり批判すること すると単なる評論家に 実態について、ややも が求められている。

医師が来てくれる

最近医師不 る発言、 上で、 状を十 議会として、 守っていくために、 師の置かれている実 地域医療の現状や医 ていきたい。 あり方を明確にして いくために、 私たちは、 トするかだ。 地域医療を 分に理解した 提言を行っ 責任あ 今後の

考にしながら、 よく働ける環境をつ 居てくれる島を目 ことを確認した。 的に取り組んでいく くっていきたい。 して少しでも気持ち 積極

れている。 地域で医師をどう ろな取り組みが行わ 足に対応したいろ つの大きな課題は 共通した

田

今こそ の出席を求め、隠岐空港・ 議会中の二日間に担当課 噶岐穹港·航路対策特別委員会 委員会は議会閉会中と

交換を行った。 取り組み等について意見 隠岐航路の利用状況及び *隠岐空港利用促進

45日間運行である。 十八日~八月三十一日の 県の補助金は1270 ジェット機就航は七月

拡充・ の旅、 支援、 に対するシャトルバス 対策・個人、 見直しを余儀なくされた。 ジェント・フリープラン の活動計画となる。エー 事業対策費をカットして 万円の減となり、 対策として民謡団体の -ビス等検討されてい その他支援事業の まるごと隠岐民謡 観光大使誘客促進 多くの

地域の医療を守る診療所

先進地域の行動を参 責任を共有する中で

委員会は執行部と

ていく。 だけでなく名古屋、 成を目指し、 関西、

である。 数は二二年二月末日まで 四年間延命し、 レインボ 特別整備を行 Ⅱの耐用年

の特別整備が決定したと

報告を受けた。)

(今会期中にレインボ

見を出し、 船と協議する予定 庁長などが統一意 県担当者・隠岐支 に三菱重工に回答 五年度まで使用す るかを六月末まで しなければならな 村長·担当課長· 隠岐振興・各 隠岐汽

導入も選択肢のひ とつではあるが、 ジェットホイ 仙台までイン対策を広げ 今年も搭乗率80%達 東北 関東

フェリー

3隻の案等の検

-2隻+高速船の案、 委員会においてフ

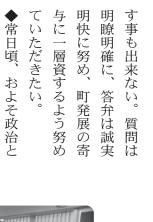
汽船の経営安定が望まれ 討を行った。まずは隠岐 る。

* 隠岐航路対策

である。

ジェット機はでかいなぁ





熱心に議論される議会に ころにいた自分にとって うものとかけ離れたと

はじめて十年くらいか。 ◆町議一般質問の傍聴を

い質問や町長に的外れ的時には意図のつかみにく

町の発展と町民福祉の

答弁に終始することもあ

り、

物言えぬ傍聴者とし

圧倒されました。

います。 くものかを不安に思って 隠岐の島がどうなってい なって初めて関心を抱き、 世の中が暮らしにくく

てくるように思う。

だが

延々と質疑応答を繰り返 質問回数の制限もあり、 て不快に感ずる事がある。

込みと姿勢はよく伝わっ む議員と町長(側)の意気 向上などで、町政に取組

勧めてみようと思います。 傍聴から始めます。 話が出来ればと考えたり 出身地域の議員さん達と 気がありません。まずは、 もしますが、 皆さんもどうですかと 機会があれば、せめて なかなか勇



た。 今、 党化傾向にあり、 弁に窮する質問はなかっ 政に反映させる町政懇談 直接聞いた町民の声を町 ていない状況だ。町長が チェック機能が果たされ

を傍聴したが、 ◆六月定例議会一般質問 地方議会は総与 町長が答 町政の

存在価値はない。 る場でなければ、 と高次元の政策論議をす 質問なら要らない。もっ 課に聞けばわかる程度の 薄れてきた。 表としての町議の役割は 会などにより、 会や町総合計画策定委員 役場の担当

> **傍聴に来て下さった皆様** ·十九年六月

(内栄町3区婦人会 西郷南中学校 1 7 名 88名

十九年九月 6 2 名) **5**名

二十年三月 2 7 名

十九年十二月

(内名田自治会 中条小学校 1 2 名 8 名

町民の代

・二十年六月 国牛頭崖鎮 友好訪問団 5名) 9名

どから、現段階では対応

できかねるとの見解で

ナンス・燃料高騰の件

隠岐汽

.船としてはメンテ

を通じて、少しでも まちづくりに貢献で きれば。」と熱く語っ ておられました。 議会人も町の活性 化により一層努める 化により一層努める

繊細で魅力的でした。 繊細で魅力的でした。 大十路八人展と題 は年齢八十五才の高 はなれました。美 開催されました。美 しい自然に恵まれた しい自然に恵まれた



いると、実感しまし

た何かを語りかけて社会では既に失われた作品は、今日のと知恵から生み出さ

では、「今回の作品展た。代表の方のお話





請願・陳情等審査結果表 (平成20年第2回 隠岐の島町議会定例会)

番号	件	名	要	旨	提	出	者		における 結果
陳 第1号	適用な	共済制度 いら除外で 書採択に関	するよう	求める	共済の今 考えるし 代表	まねゑ		趣旨	採択
陳 第2号		各の確保及 る陳情書	及び安全	対策に	東郷地区大久区長			採	択
陳 第3号	' ' ' ' '	月大型テン		前の助成	隠岐国分寺 会長職務 副会長	代理者	無保存会 重治	採	択
陳 第 4 号		診療所の図 ての陳情言	_	一充実に	社会福祉 理事長 利用者	波井	昭久	採	択
陳 第 5 号	診療所	D島町国民 所の内科 こついての	医師常	駐体制	都万地区 区長連結 会長	洛協議	会昌士	採	択
陳 第6号		高齢者医療 の意見記			島根県神 推進協調 会長	義会	障 栄助	継	続

保証

損害・死亡おり、

ある。

やすい用語がたくさん

読みが同じで間違え

正 議会議員の報酬を10パーセントに誤りがありました。10パーセント減額する。大成報第14号2ページ条例改正の記述

訂正してお詫びいたします。

減額する。

編集後記

なあ。」「いやいやパソ

コンがあるから楽に字

がパラパラと辞書をめだな。」と、委員の1人

くった。「最近はパソコ

ン頼りで字を覚えない

などほんの一例だ。

- 収支比率

「日本語は難しいわけ

が調べられるぞ。」

隠岐の島町議会だより $\,12\,$

な表現が可能で、それ

いて、様々な、細やか

日本語は洗練されて

だけ難しい言語と言え